

2011/03/29

(株)エイト日本技術開発

2011年3月11日 東北地方太平洋沖地震 横浜の被害 調査速報

1. 金沢区柴における国道357号の取り付け盛土の被害
八景島に渡る高架橋の取り付け部の沈下。



高架橋の地盤。盛大な噴砂、周辺地盤沈下。

50cmほどの段差が発生。この道路は八景島シーパラダイスに行くバスの通路。

2. 金沢区柴町のマンション

上記道路に近いのマンション。22年ほど前に分譲されたとのこと。噴砂、それによる沈下が顕著で、2つのマンションの地下駐車場、計4基が浮上していた。



手前右側が駐車場。敷地は50cm程度沈下。この駐車場は地上を含めて3層とのこと。



左：上のマンション駐車場。奥から見たところ。右：向かいのマンションの駐車場。このマンションでは他の2基も浮上。これらは2層式とのこと。

3. 中区本牧のマンション

貨物の横浜本牧駅に近いマンション。周辺地盤液状化で沈下。ライフライン系が被害。



マンションの全景。手前が貨物線、奥は首都高速道路。

4. 新山下運河

ホームセンター近くの護岸。その他の護岸は異常なし。



5. みなとみらい橋及び横浜中央市場

みなとみらい橋取付道路擁壁の一部が損傷。3月14日現在みなとみらい橋上り線の車道及び歩道「通行止め」。





左：横浜中央市場。みなとみらい橋から。沈下しているが噴砂は見えない。

右：みなとみらい橋横の護岸。地割れ、噴砂は見えない。

6. その他



左：みなとみらいサッカー練習場歩道。右：新港パーク、地割れ、立ち入り禁止。

ほとんどが 3/20 に調査したもの
以上